

新年あけましておめでとうございます。

ニュージーランドでは、慌ただしくそわそわとしたクリスマスが終わり、やっと落ち着いた日々が戻ってきました。

クリスマスは家族や親戚が集まり、お正月は比較的静かに身内や友人と過ごすのがニュージーランド流です。

南半球のこちらは夏真っ盛り、外でバーベキューも主流ですが、クリスマスの日には特別なご馳走があります。クリスマスのご馳走といえば薄く切り分けた大きなハム(骨つきもあります)、オープンで焼いたジューシーなローストチキン、ミントの葉と一緒に湯がいた新ジャガを、アスパラガス、そら豆、えんどう豆、サヤエンドウなど旬の野菜と一緒に味わいます。デザートにはメレンゲを焼いた生地に生クリーム、キウイフルーツ、イチゴをのせた"パブロバ"、カスタード、スポンジケーキ、フルーツを器の中で層状に重ねた"トライフル"、またアプリコットやスモモなどのストーンフルーツも旬です。

年末にはハムサンドイッチなどクリスマスの残り物を食べながらテレビでクリケットを観るのも夏の風物詩です。

2022年も皆さん健康で明るく過ごせますように！

See you!

ブース千尋



「日本の喜劇よ永遠なれ」～後編

日本の喜劇俳優たちの地位が確立されるまでには戦前から活躍していた3人の日本を代表する喜劇俳優達の長きにわたる、たゆみない影の努力と行動力が大きくありました。

その3人とは、戦前から爆笑王と言われたエノケンこと榎本健一、ロッパこと古川ロッパ、戦前から「兵隊落語」で人気者だった柳家金語楼でした。戦前からライバル関係だった榎本健一と古川ロッパは、戦後ライバル関係を解消して数々の喜劇映画や舞台で共演して多くの国民に笑いを届けました。この2人に柳家金語楼が加わり、日本の喜劇のあり方について意気投合し、喜劇人の地位向上も目的とした「喜劇人協会」を昭和29年1月に設立しました。

設立までに3人は打ち合わせを重ね、日本の喜劇について熱く意見を交わしました。その度重なる打ち合わせの様子は日記魔だった、古川ロッパの日記に詳しく記され、現在出版されている「古川ロッパ昭和日記～晩年編」で読み取る事ができます。

喜劇人協会には、トニー谷や三木のり平など当時の人気者が所属し設立の翌年より、毎年正月には喜劇人協会の主催による舞台「東京喜劇まつり」が上演され、大入り満員を記録しました。この時期の3人の奮闘ぶりも「古川ロッパ昭和日記～晩年編」で読み取る事ができます。また、戦前は「ドル箱スター」と言われた喜劇王、古川ロッパが戦後の笑いに必死についていこうとする、焦りやいら立ちなども読み取る事ができます。ご興味のある方は現在、市立図書館に所蔵されており、貸し出しが可能ですので読んでみられてはと思います。

ミントの家 山根 徹

昭和レトロコンサート

時代を彩った戦前・戦後のヒット曲の数々をお楽しみ下さい  
祝し新春の宴・日本調歌謡の調べ

「トンコ節」「ヤットトン節」「一週間に十日来い」他

日時 一月五日(ケアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三十分～十五時  
一月二十六日(シニアハウス王喜の郷・食堂) 十三時三十分～十五時

【会費】 三〇〇円(お茶代・資料代)

【お問い合わせ】山根(ミント) 中村(ケアハウス)



# たんぽぽ通信

1月1日発行 179号  
ケアハウス王喜の郷 令和4年1月号

ホームページ <http://www.ryokujiyukai.jp>

恭賀新年

お屠蘇、おせち料理に始まり、年越しそばで終わる王喜の郷の1年を、令和4年もおいしい手作りの食事と職員たちの暖かい声掛けが絶えないように運営していこうと考えています。昨年、一昨年と皆様のご協力でコロナ、インフルエンザの罹患者が出ませんでした。大変感謝しております。ひとえに皆様の日々の感染症の予防への御協力に負うと思えます。コロナと共生して行けるようになるまでは、まだまだ年数がかかるようです。3回目のワクチン接種は追ってお知らせいたします。

さっそく5日から昭和レトロコンサートを月に2回行います。どうぞ一緒に懐かしい歌を歌いましょう。1月10日は新春のお茶会を吉村ひとみ先生を迎え食堂にて致します。どうぞ一服ご所望下さい。厨房も日頃のメニューとは目先を変えてビュッフェランチとして毎月1回異なるランチをお出しします。1月はうどんを予定しています。

8月に来た2群の洋蜂も越冬体制に入っています。あの小さな働き者の蜜蜂たちも越冬するための秩序があり、春を迎えるまで生き残りを図っています。冬来たりなば春遠からじと申しますが春には2キロ圏内の花からたくさんの蜜を集めることでしょう。

施設長 末谷 千秋

## 1月のお誕生日&行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1 正月
2	3	4	5 小寒 昭和レトロコンサート (ケアハウス)	6	7 七草	8
9	10 成人の日 14:00お茶会	11 鏡開き	12	13	14	15 小正月
16	17 13:30～ ビューティーヘルパー 理・美容	18 13:30～ ビューティーヘルパー 美容	19	20 大寒	21	22
23	24	25	26 昭和レトロコン サート(シニアハウス)	27	28	29
30	31					

\*誕生日: お名前記載の方の誕生日です。ささやかなカードとお菓子をプレゼントさせて頂いております。  
\*\*ビューティーヘルパー: 出張の理美容です。食堂白板に申込みを貼っています。ご記名ください。  
\*\*\*イズミ行き: 午後1時出発、2時半頃帰着。長府ゆめタウンへの買い物バスです。(月に5回)⇒しばらくお休み。  
\*\*\*\*レトロコンサート: 午後1時半～3時 昔懐かしいレコードやビデオを観たり、歌ったりお茶もあります。  
☆第1水曜日はケアハウス食堂・第4水曜日は隣のグループホーム。同じ内容です。参加費300円  
\*\*\*\*\*なの会(習字)はお休みさせていただきます。

## ケアハウス王喜の郷

皆様、おめでとうございます。

今年は五黄の寅年という36年に一度の金運奇跡の年だそうです。

私自身籤運の強い方ではないのですが、宝くじが当たらないかなあと思いつつなかなか買う勇気がありません。もちろん買わなきゃ当たるはずはないのですが。

皆様にも何か良い事がありますように。

去年は多くの方々が新しくケアハウスに入居されています。ここでの新しい年、そしてお正月を多くの先輩方と共に楽しませて下さいね。



介護職員 中村ひふみ

## ケアハウス王喜の郷(厨房)

明けましておめでとうございます。

元旦、朝食の雑煮は地方によって違いがありますが、王喜の郷ではかつおぶし、昆布、するめ、鶏肉で出しをとります。昼食はおせち料理を厨房職員が手作りで作ります。職員は20代とまだ若いですが、調理の基本(だしの取り方、煮物の作り方など)しっかり身につけて料理を作っています。又温かく食べて頂こうと食堂で一生懸命に配膳しています。どの料理も心をこめて作っています。温かく見守って頂けたらと思います。

七草粥、鏡開きのぜんざいは一年の無病息災を願って食べて頂くよう用意しています。たんぱく質を意識して食事をしっかり食べる事と体を少しでも動かす事で免疫力がアップします。しっかり食べて今年も元気に過ごしましょう。



管理栄養士 河内美子

## 王喜の郷デイサービスセンター

はじめまして。新人介護職員の中津留と申します。

12月に入社し早いもので1ヶ月が経ちました。

自分はデイサービスでの仕事は初めてで、日々慣れない業務に奮闘しております。その中で、頭の体操を何度か担当し、利用者様にある問題を出したのですが、皆様の方が知識が豊富で逆にこちらが勉強させて頂いております。

これからも自分なりに皆様に楽しんで頂けるように考えて行きたいと思っております。

どうか宜しくお願い致します。



デイサービス介護職員 中津留 祐介

## グループホーム王喜の郷

明けましておめでとうございます。

一昨年より大流行した新型コロナウイルスが昨年も猛威を振った影響で、グループホームでも家族会や夏祭り等の行事やボランティアの方々の訪問が中止になりました。また、面会等にも規制を設けた為、入居者・ご家族に不自由をお掛けしましたが、皆様のご理解とご協力で、入居者・職員に一人の感染者も出さず事なく過ごす事が出来ました。依然として、感染拡大が危惧されますが、2年間行って来た感染拡大防止の経験を活かし、コロナ禍でも入居者の皆さんに楽しんで頂ける行事等を行って行きたいと思っています。

入居者の皆さんが、健康で自分らしく生活出来る様、職員一同しっかりとお手伝いさせていただきますので、本年もよろしくお願いいたします。

管理者 田積 薫

## 王喜の郷居宅介護支援センター

私たちは「利用者の立場に立った支援を目指し思いをしっかりと傾聴する」という理念を掲げています。

今年は、皆様とコミュニケーションの時間を取って行きたいと思っております。話をすることで安心感を持っていただけるよう、また目標が達成し喜びや楽しさを感じていただけるよう支援していきたいと思っております。 私たちも皆様やいろいろな方からの支援があり、学ぶことが多くあります。

医療や福祉分野との連携やチームでの支援による知識や技術の習得に勤めてまいります。

気軽にご相談やご意見を下さい。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

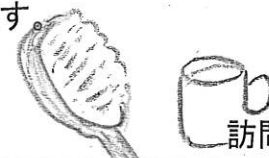


主任介護支援専門員 野平千加子

## 王喜の郷ホームヘルプステーションいるか

口腔ケア研修会に参加し、様々なお口のトラブルについて学びました。口腔ケアには、唾液の分泌の促進や感染症、発熱、認知症の発症予防等のメリットがあります。歯や口腔内をきれいにする事で疾患予防だけでなく心身の健康にもつながります。唾液の分泌が増えることで、食事が美味しく摂れ、食べる喜びを感じ表情豊かに歯を見せて笑ったり、口や舌の動きが良くなることで会話が増えコミュニケーション力が向上する等も期待できます。

一人ひとりに合った口腔ケアの方法を選び、負担の少ないケアで利用者の方の「自分らしい生き方」に寄り添えるよう正しい知識とケアを身につけていきたいと思っております。



訪問介護員 山本 美弥子

## 王喜の郷ミントの家 シニアハウス王喜の郷

ミントの家では皆さんに「声を出す」ことを促しています。先月には本を順に読んで頂きました。大きな声ではっきり読まれる方、つまづきながらもゆっくり読まれた方、感情を込めて読まれたりと様々でした。レクでのじゃんけんゲームでは、「グーチョキパー」「パーグーチョキ」「チョキパーグー」と声に出し、指の動きを合わせて動かす運動を取り入れています。順番を考え、声に出し、指を動かすという三つの事を一緒にするのは少し大変そうですが、お一人ずつに参加して頂き、皆さん元気に声を出されています。

◆ 今年の干支は「トラ」 ◆

ミントでは年女の方が1名おられます。

「今年は私の年じゃから、頑張らんといけん！」

と元気いっぱいです。

管理者 堺 悦子

## 放課後等デイサービス さくら

さくらでは冬休みに入りました。長期休みには普段利用のない子も一緒に過ごします。

普段利用している子の中には長期休みに来る子と会えるのを心待ちにしている様子が見られました。

いつもは会わない子と会って話をしたり、日頃はやらない遊びに取り組んだりした時の子ども達の笑顔を見ると環境の大切さを感じました。

子ども達がさくらに来て楽しんで過ごせるように、これからも支援員一同、子ども達の身の周りの環境を考えて支援していきたいと思っております。



さくら支援員 塩谷一雅